



令和8年度 二十歳の集い

祝

おめでとうございます。

8月15日、お盆の帰省に合わせ、公民館にて「二十歳の集い」が開かれました。

今年二十歳を迎える6人が参加。

この日は保護者や町関係者、関東と関西にある「太地会」の会長が出席されました。

はじめに橋爪教育長が式辞を述べられ、来賓祝辞で関西太地会の中田剛会長と関東太地会の岡本司会長が登壇。

町から記念品が贈呈された後に二十歳を代表して、阪口玲奈さんが「二十歳の誓い」を述べられました。

目次

トピックス	2
お知らせ	3
住民福祉課便り	9
社会福祉協議会便り	10
学芸員だより・くじらの博物館ニュース	16
保健衛生関係行事予定	18

クジラ博士になろう2026

8月8日から16日まで、国際鯨類施設において夏休み特別イベント「クジラ博士になろう2026」が開催されました。

エントランスホールではクジラ遊泳VR・AR体験のほか、クジラバルーンや工芸品等を展示。

また、4日間限定のイベント「クジラ博士育成セミナー」も開催され、子供から大人まで楽しめるイベントとなりました。



ブルーム 姉妹都市交流

8月1日から6日までの間、太地中学校の生徒6名がオーストラリアのブルームを訪れました。

滞在中は学校訪問を始め、ホエールウォッチングや博物館、クロコダイルパーク等を回り、現地の豊かな自然や文化に触れながらブルームの皆さんとの交流を深めました。

8/14(金) 太地町花火大会

太地町花火大会が開催されました。

打ち上げ前に披露された力強い「鯨太鼓」に会場は一気に盛り上がり、その後次々と早打ちや仕掛け花火が打ち上げられました。

花火の途中、火の付いたたいまつをカゴにめがけて投げ入れる伝統行事の「柱松」も開催。

最後はスターマインが夜空に大輪の花を咲かせ、見物客の目を楽しませました。



9/1(火) 防災の日 くじらの博物館 避難訓練

くじらの博物館では防災の日に合わせて、「津波を想定した避難訓練」と「予備避難路の確認及び使用」を実施し、職員24名が参加しました。

避難訓練は災害に対する防災意識を高め、然るべき時にとる行動の統一と情報の共有を図ることを目的として毎年この時期に実施しています。

太地町 **生き生き** 情報コーナー

お知らせ

国際鯨類施設 令和 8 年 10 月休日の開館日程

【開館日】10月3日（土）、24日（土）の10：00～16：00まで

【問合せ】国際鯨類施設 指定管理者：一財）日本鯨類研究所太地事務所 TEL: 0735 - 29 - 2281

※なお、日程が変更となることもありますので、その際には防災行政無線や一般財団法人日本鯨類研究所ホームページにてお知らせいたします。

お知らせ

令和 8 年度 移動県民相談 開催

【日 時】令和 8 年 10 月 21 日（水）13：00～16：00まで

【場 所】東牟婁振興局

新宮市緑ヶ丘2丁目4－8

【内 容】弁護士及び県民相談員による法律相談、行政相談、その他一般相談

【予約受付】令和 8 年 10 月 7 日（水）から東牟婁振興局総務県民課へ電話予約（先着 9 名）

【電話番号】0735 - 21 - 9607

お知らせ

遺言書保管推進週間（遺言書って何？ なにを書くの？）

【内 容】遺言書制度とその活用法を法務局職員が説明します。

【日 時】令和 8 年 10 月 19 日（月）から 23 日（金）まで

10：00～16：00までのうち 1 人 30 分程度

【会 場】和歌山地方法務局 新宮支局

【住 所】新宮市緑ヶ丘3丁目2－64

【定 員】12 枠程度（予約制）

【参加費】無料 お気軽にお越しください

【連絡先】和歌山地方法務局新宮支局総務係

TEL：0735 - 22 - 2757（音声案内②を選択）

お知らせ

行政相談所の開設について

次のとおり、行政相談所を開設いたします。

【日 時】令和 8 年 10 月 14 日（水）13：30～15：00まで

【場 所】太地町公民館2階 視聴覚室

【問い合わせ】太地町役場総務課 0735 - 59 - 2335

行政相談は、行政の仕事や手続き、サービスなどで「困っている」「こうしてほしい」などの意見や相談をお受けするもので、相談員は助言や関係行政機関への連絡など、身近な相談相手として活動しています。相談は無料で秘密は厳守されます。

また、9 月及び 10 月は行政相談月間です。ぜひ、お気軽にお越しください。

第5回空き家バンクセミナー&第11回空き家活用相談会

利用する予定のない住宅を空き家バンクに登録し、問題解決に向けて一歩動き出してみませんか？
セミナーの後は相談会も実施しますので、ぜひこの機会にご相談ください。

【日 程】令和8年11月21日（土）

【場 所】那智勝浦町体育文化会館2階大集会室（那智勝浦町天満441-8）
参加費無料、原則予約制（予約に空きがあれば当日でもご参加いただけます）

○第5回空き家バンクセミナー（空き家問題の現状・わかやま空き家バンクについて）

【時 間】13:00～14:00

【定 員】20名程度

○第11回空き家活用相談会（空き家のお悩み解決に向けて、ご相談をお受けします）

【時 間】14:15～17:15

【定 員】8組（1組40分程度のご相談を予定しています）

※東牟婁地域（新宮市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町）所在の物件を
対象とした相談会です。物件所在地の市町村担当者が同席する場合があります。

申込期間：10月23日（金）まで

受付時間：平日火曜日から金曜日9:00～17:45

申込・お問い合わせ：

※二次元コードからお申込みいただけます

和歌山県地域おこし協力隊 ☎080 - 9520 - 9141

※繋がりにくい場合は下記にご連絡ください。

東牟婁振興局地域づくり課 ☎0735 - 21 - 9627



※本事業は和歌山県から委託を受けた和歌山県地域おこし協力隊が（一社）ミチル空間プロジェクト
と連携して実施するものです。

自衛官募集

種 目	応募資格	受付期間	試験日	試験会場
・任期制自衛官 ・一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	年間を通じて行っています	受付時にお知らせします	学力試験（Web）自宅等で可 身体検査・面接会場は受付時 にお知らせします

転職や就職をご検討中の方はぜひお問い合わせください。自衛隊新宮地域事務所で説明会を実施しています。

➡お申込み・お問い合わせは自衛隊 新宮地域事務所まで

0735 - 21 - 3449（平日：9:00～17:45）

不通時は080 - 3853 - 7482

『和歌山県最低賃金が改正決定されました』

和歌山県最低賃金 時間額 1,101 円

効力発生日：令和8年10月3日

詳細は、和歌山県労働局労働基準部賃金室（TEL 073-488-1152）又は最寄りの労働
基準監督署へお問い合わせください。

令和8年度 東牟婁郡医師会救急講演会「地域の安心と命を支える救急医療」

東牟婁郡医師会では、9月9日の「救急の日」にちなみ、毎年救急講演会を開催しております。

本年度は開催時期が10月となりましたが、救急医療に加え、住民の皆様の健康や暮らしに役立つ医療情報についてもお伝えしたいと考えております。

ぜひ、ご家族やご友人をお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

【日 時】令和8年10月10日（土）14：00～15：40

【場 所】串本町文化センター 2階会議室 A

【講演内容】「命をつなぐ病院前救護」 講師：古座消防署係長 指導救命士 矢野 敬 氏
「次世代型救急医療体制を目指して」

講師：兵庫医科大学 医学部 救急災害医学講座 Trauma and Acute care 部門
主任教授 平田 淳一 先生

10月31日 太地町立くじらの博物館ナイトミュージアム

通常のナイトミュージアムと比べて、お得な特別料金でご来館いただけます。この秋、くじらの博物館で素敵な夜を過ごしてみませんか。

■実施日時：10月31日（土）

■予

約：不要

■場 所：太地町立くじらの博物館

■内

容：いるかナイトライブ

■料 金：有料

餌あげ体験（300円/1バケツ）

■催行最低人数：制限なし

ミュージアムショップ

スポットガイド

※開催時間等、詳細については、後日掲載される町掲示板のポスターや博物館公式ホームページ、公式インスタグラム等をご確認ください。

【関連イベントのご案内】

鯨油キャンドルワークショップ

鯨の油を利用したキャンドルを作成します。鯨の未利用部位について下関市立大学の先生や学生さんからのお話も聞くことができます。

詳しくは下記の「鯨油キャンドルワークショップ開催のお知らせ」をご覧ください。

「鯨油キャンドルワークショップ」開催のお知らせ

くじらの博物館「ナイトミュージアム」の開催に合わせ、日本鯨類研究所では、コラボ企画「鯨油キャンドルワークショップ」を開催します。

【日 時】令和8年10月31日（土）15：00～18：00頃

【場 所】国際鯨類施設（太地町太地1770-1）

【定 員】50名（先着順）、料金は無料です。

参加をご希望の方は、お電話またはメールにてお申し込みください。

【ご予約・お問い合わせ】一般財団法人日本鯨類研究所 太地事務所

TEL：29 - 2281 Email: taiji-bureau@i-cr.jp

〔生涯学習講座ご案内〕 一般講座 No.4

〔ヨガ教室〕

講師：長尾 美緒 氏

★日 時 令和8年10月21日（水）13：30～14：30

★会 場 太地町公民館 大集会室

★定 員 20名

★参加費 無料

★持ち物 飲み物・タオル・動きやすい服装

★自分に合った身体づくり、健康づくりを指導して頂きます。初めての方でも、自分のペースで進めることができますので、お気軽にご参加ください。

★参加希望の方は、10月7日（水）～10月16日（金）の間、9：00～17：00までに（土日祝日は除きます）太地町公民館（59 - 2335）へお電話ください。



〔生涯学習講座ご案内〕 一般講座 No.5

「ストイックな母親から学んだこと 一介護はポジティブに楽しくー」

講師：村上 和弥 氏

★日 時 令和8年10月17日（土）13：30～15：00

★会 場 太地町公民館 第一・第二研修室

★定 員 20名

★参加費 無料

母から学ぶこれからの未来

- 97年間の長きを生きてきて「何が一番楽しくて嬉しかった事や」と母親に聞いたことがあります。「4人兄妹の姉や妹でなく長男の私に最後の面倒をみてもらっている事」と答えてくれる事を心待ちに待っていました。母親は長く考えた末に何と、「小さい時、従姉妹のちさ子と夕日をおしんでレンゲ畑で遊んだことやなあ」と言ったのです。

「何やそんな事か」と思ったのですが、でもよくよく考えてみると何の過去をふり返る事もなく、未来の事だけ考える、そんな子ども時代が一番楽しく嬉しかった事だと言うのでした。

確かに今、不登校やいじめ、あるいは温暖化や戦争など子ども達の夢や希望を育ませなければいけない事に母親から教えられたのでした。

★参加希望の方は、10月2日（金）～10月16日（金）の間、9：00～17：00までに（土日祝日は除きます）太地町公民館（59 - 2335）へお電話ください。

〔生涯学習講座ご案内〕 一般講座 No.6

〔ペーパーフイリング講座〕

講師：石橋 久美子 氏

★日 時 令和8年10月28日（水）13：30～15：30

★会 場 太地町公民館 研修室

★定 員 15名

★参加費 無料

◎持ち物 おしぼり、小さいハサミ、ピンセット

★細いペーパーをくるくる巻いてパーツを作り、そのパーツでお花や動物などの作品を作ります。お気軽にご参加ください。

★参加希望の方は、10月9日（金）～10月16日（金）の間、9：00～17：00までに（土日祝日は除きます）太地町公民館（59 - 2335）へお電話ください。



〔生涯学習講座ご案内〕 一般講座 No.7 「秋の遠足」 御在所岳

- ★日 時 令和8年11月7日(土) ★集 合 7:45 東の浜集合
 ★解 散 17:40頃 東の浜解散(道路状況によります)
 ★場 所 三重県菰野町「御在所ロープウェイ」 ★定 員 30名
 申し込みは抽選制となります。申し込み後、申込定員を事務局側で抽選を行い、結果をお伝えします。(ご好評につき、例年多数の申し込みがあることから、前回より先着順から変更しましたのでご承知おきください。)
 ★持ち物 お茶・フェイスタオル・暖かい服装(平地より10℃低い)
 ★参加費 御在所山頂で昼食を取ります。
 各自昼食代をご負担ください。 バス・ロープウェイ代は公民館で負担します。
 ★参加希望の方は、10月5日(月)～10月13日(火)の間、9:00～17:00(時間厳守)までに(土日祝日は除きます)太地町公民館(59-2335)へお電話ください。
 電話のみの受付とさせていただきます。世帯単位での申し込みをお願いします。

令和8年度太地町総合展示会のご案内

太地町総合展示会を下記のとおり開催いたします。

町民の皆様におかれましては、ご近所お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。

記

1. 日 時 令和8年11月14日(土) 9:00～19:00
 令和8年11月15日(日) 9:00～15:00
2. 場 所 太地町公民館
3. 展 示 品 こども園・小学生・中学生の作品
 書・絵画・粘土作品・絵手紙・写真・果樹、野菜等農産物・茶道・編み物・フラワーアレンジメント・ハーブ・その他、趣味の物、手作り作品など



～ 出展作品を募集します ～

皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

応募方法・・・ 下記「出展申込書」にご記入の上、令和8年10月30日(金)までに太地町公民館に申し込みください。 ※申込用紙は公民館で用意しています。

応募資格・・・ (1) 太地町に住所を置く人 (2) 太地町に勤務する人もしくは在学する人
 (3) 太地町内のサークル等に所属する人

搬 入・・・ 令和8年11月13日(金) 13:00～17:00まで

搬 出・・・ 令和8年11月15日(日) 15:00～17:00まで

—×— — — — — 切り取り線 — — — — — 切り取り線 — — — — — ×—

令和8年度 太地町総合展示会 出展申込書

題 名			
大きさ		電話番号	
氏 名		住 所	
部 門 (当てはまるものに○)	書・絵画・水墨画・絵手紙・写真・生花・盆栽・果樹、野菜等農産物・ 編み物・手芸・陶芸・アートフラワー・ペーパークイリング・ ちぎり絵・押花・ハーブ・工芸・その他 ()		



自由乗降バスのご利用について

乗車する際

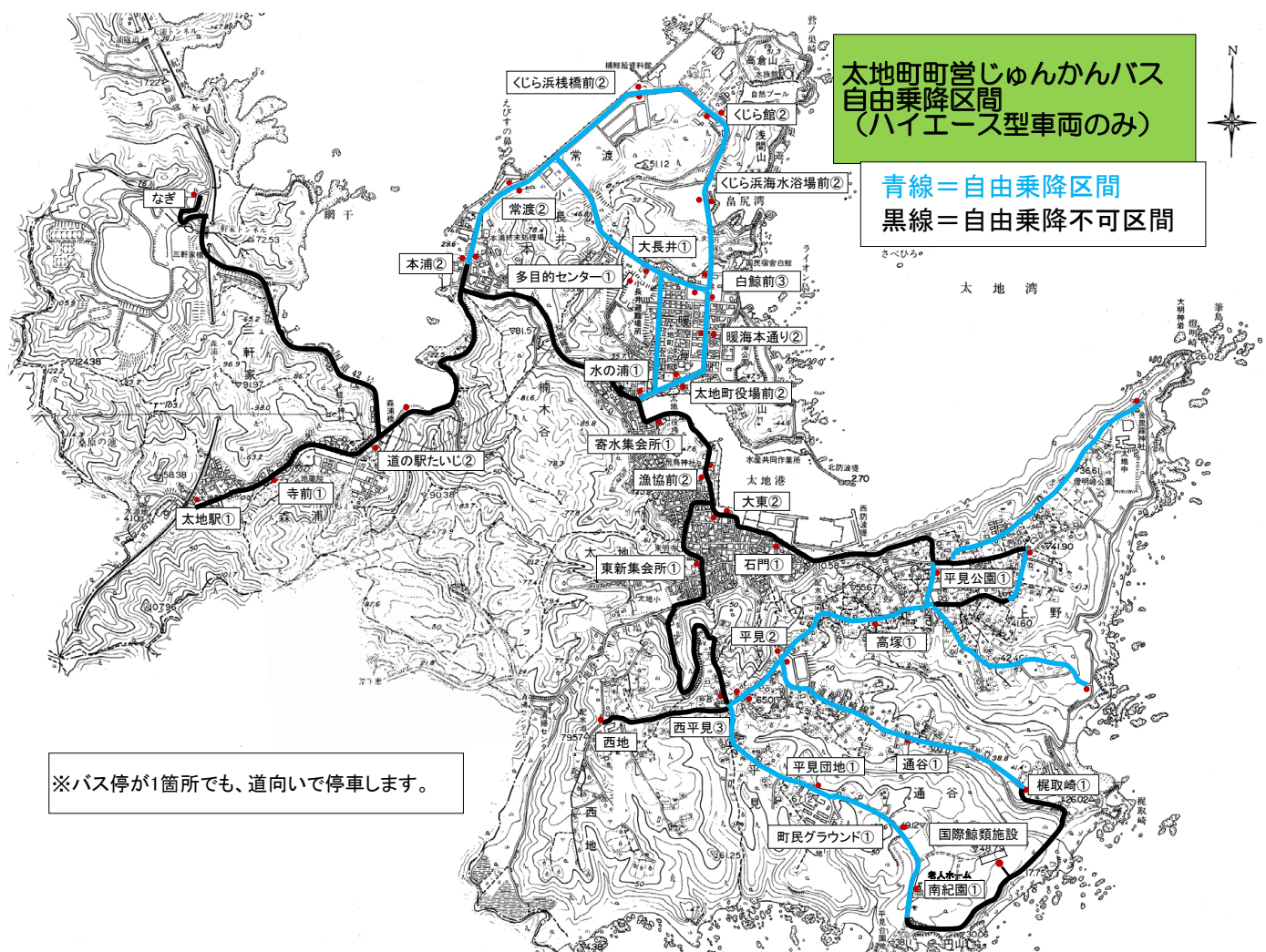
道幅の広い安全な場所（進行方向の左側）で、自由乗降バスが来たらはっきりと手を上げて合図をしてください。
（反対車線側で手をあげた場合は停車しません。）

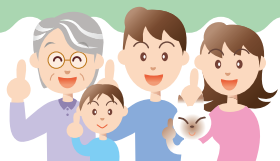
降車する際

お早めに降りる場所を乗務員に口頭で合図してください。危険ですので、自由乗降バスが停車してから席を立つようにしてください。

ご利用上の注意！

- ★ 交差点付近、横断歩道の前後、急カーブ、道路の狭い場所、急な坂道などの危険な場所での乗車・降車はできません。
- ★ 運転手が危険と判断した場合は、乗車・降車できない場合があります。
- ★ 停留所が近くにある場合は、出来るだけ停留所をご利用ください。
- ★ 自由乗降区間は、下記地図の青線区間になります。じゅんかんバス（大型）については自由乗降できませんのでご了承ください。





住民福祉課だより

『住民福祉課だより』の

各種内容に関するお問い合わせは、住民福祉課までお願いします。

☎ 0735-59-2335 (代)

10月は臓器移植普及推進月間「いのちへの優しさとおもいやり」

臓器移植は、臓器提供者はもとより、広く社会の理解と支援があって成り立つ医療です。あなたの意思で助かるいのちがあります。

臓器提供意思表示カード、運転免許証、健康保険証またはマイナンバーカードなどの意思表示欄にご自身の意思を表示して携帯をお願いします。



▲ 臓器提供意思表示カード

10月10日は目の愛護デー

「10 10」を横にすると人の顔の目と眉に見えることから、10月10日は「目の愛護デー」と制定されています。目の病気も早期発見、早期治療が重要です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？

がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン

【令和8年10月1日(木)～10月31日(土)】

がん検診の重要性を国民の皆様にご理解いただくため、毎年10月に実施することとなった集中キャンペーンです。

自分自身やあなたを必要とする人のためにも、がん検診を受診しにいきませんか？

がんによる死亡者数を減少させるためには、早期発見・早期治療が重要です。



里親制度を知って ～10月は里親月間です～

厚生労働省では、毎年10月を「里親月間」と位置づけ、里親委託を推進するための集中的な広報活動を展開しています。さまざまな事情で実の親と暮らせない子どもを家庭で育てる「里親制度」の普及が課題となる中、里親支援センターはと（田辺市）は、11市町村（みなべ町～北山村）でさまざまな啓発活動を展開しています。



「里親制度とは」

さまざまな事情で実の親と暮らせない子どもを家庭で育てる制度で、以下の種類があります。

- ・子どもが自立するか家庭に戻れるようになるまで受け入れる「養育里親」
- ・養子縁組を前提した「養子縁組里親」
- ・虐待や非行などにより専門的な支援が必要な子どもを受け入れる「専門里親」
- ・親族が養育する「親族里親」
- ・週末や長期休暇中だけ預かる「週末里親」「季節里親」

サマーボランティアスクール開催のご報告

去る、8月19日に太地町在住の中学生および高校生を対象に、「サマーボランティアスクール」を開催いたしました。本スクールは夏休み期間中に、ボランティア体験を通じて主体性を育むとともに、地域住民の皆さまとのつながりをつくることを目的として実施しています。

今年度は「防災ボランティア」をテーマに掲げ、日本赤十字社様やプラチナクラブ様のご協力をいただき太地中学校の受講生とともに、災害時に役立つ知識や技術を学びました。当日はテントの設置・炊き出し訓練・ロープワーク・火おこし体験などを実施いたしました。参加した皆さんは、厳しい暑さのなか体調管理には気をつけながら半日のプログラムに精力的に取り組んでいました。



「じぶんの町を良くするしくみ。」赤い羽根共同募金にご協力ください



「いつも暮らしているこの町が、もっと優しく、安心して過ごせる場所であってほしい」。

そんな想いを形にするのが、赤い羽根共同募金です。

皆さまからいただいた温かいご支援は、太地町内の身近なところでしっかりと活かされています。例えば、町内4箇所の集会所で開かれている「ふれあいサロン」や、未来を担う子どもたちの「福祉教育」など、地域を支えるさまざまな活動の原動力となっています。

10月1日より、全国一斉に赤い羽根共同募金がスタートします。町内に設置する募金箱や、購入が募金につながるチャリティ自動販売機などを通じて、ぜひ皆さまの温かいお力添えをよろしくお願い申し上げます。



←募金箱 設置場所
多目的センター
和歌山県農協 等

募金自動販売機 →
地域福祉センター桧
太地町道の駅
太地駅



成年後見制度等座談会（集会所巡回型）を開催します

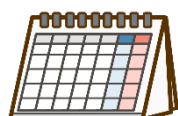


「そろそろ遺言や相続のことも考えておきたいけれど、難しそうでどこに相談すればいいかわからない」「エンディングノートってどんなこと書けばいいの?」「後見人の相談や死後の手続きってどうなるんだろう?」

そんな疑問や漠然とした不安について、お茶を飲みながらざくばらんにお話しませんか?

地域包括支援センターと社会福祉協議会の職員が各集会所を巡回し、気軽に話せる座談会を開催します。皆さんの「ちょっと気になること」をぜひお聞かせください。他の方のお話を聞くだけの参加も大歓迎です。お気軽にお越しください。お問い合わせは太地町社会福祉協議会（電話 0735-59-3380）まで。

○開催日・場所



平見集会所	令和8年11月4日（水）
夏山特設会場	令和8年11月13日（金）
寄水集会所	令和8年11月18日（水）
老人憩の家	令和8年11月20日（金）
森浦集会所	令和8年11月25日（水）
公民館	令和8年11月27日（金）
東新集会所	令和8年12月2日（水）

○時 間

全会場 午後1時30分～午後3時00分（90分）

○内 容

講話 「当事者と家族の視点で考える「成年後見」と今後の準備」
～自分や家族のために知っておきたい成年後見とこれからの備え～
太地町地域包括支援センター 社会福祉士 植本亮太
太地町社会福祉協議会 事務局次長 漁野真司

座談会 喫茶店感覚で気軽におしゃべりしましょう♪

○その他

個別に相談を希望される方は、後日改めて対応させていただきますので、お気軽にお申し出ください。

○問い合わせ

太地町社会福祉協議会 / 太地町地域包括支援センター
電話：0735-59-3380 FAX：0735-59-4332
e-mail：kujira@guitar.ocn.ne.jp



広域・同時多発災害時対応訓練 開催のお知らせ

日 時

令和9年 1月24日(日)

9時00分～14時00分

場 所

旧グリーンピア南紀多目的ホール



訓練の目的

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を通して、それぞれの機能や役割について学びます。また、災害時にも地域において互いに助け合いのできる関係づくりやその大切さを学び、一人ひとりが平時からの必要な備えや取組を実践して、災害をみんなで乗り越えられる強い地域力をつけることを目的に訓練を行います。

内 容

「災害ボランティアセンター運営訓練及び支援体験活動」

災害ボランティアセンター運営の一連の流れ（ボランティア受付～ボランティア活動報告まで）を体験します。

※プログラム詳細は次ページに記載。

参加費
無料

申込締切
令和8年
12月4日

参加対象

災害時に支援者、ボランティア等として活動できる個人又は団体

※中学生以上の方とします。

広域・同時多発災害対応訓練とは？

南海トラフ巨大地震などの広域同時多発災害を想定し、災害発生時に各市町村で設置される災害ボランティアセンターの設置・運営をシミュレーションする訓練です。県域での相互支援体制の強化と関係づくりを進めるとともに、平時からの備えや災害時に地域を越えて支え合うための実践的な知識・連携を学びます。

主催：和歌山県社会福祉協議会 県災害福祉支援センター / 県災害ボランティアセンター

協力：和歌山県市町村社協連絡協議会

上富田町社会福祉協議会、すさみ町社会福祉協議会、那智勝浦町社会福祉協議会

太地町社会福祉協議会、串本町社会福祉協議会

プログラム

全体会 9:00～

○開会、オリエンテーション

- ・訓練の流れについて説明します。

災害ボランティアセンター運営訓練開始 9:30～

- ・各セクションに分かれ、運営の流れ等の打合せ。
- ・センター運営スタッフやボランティアの活動体験を通じて、センターの役割や機能を学びます。

災害時やボランティア活動に役立つワークショップ 11:00～

- ・ロープワーク、心肺蘇生法、搬送法

昼食休憩 12:00～ ※炊き出し訓練

意見交換 13:00～

- ・各セクションに分かれ、活動の振り返りを行います。

全体会 13:30～

- ・各会場の取組状況を報告、共有します。

上富田町災害ボランティアセンター、すさみ町災害ボランティアセンター

那智勝浦町・太地町合同災害ボランティアセンター

串本町災害ボランティアセンターそれぞれの訓練の実施内容について報告・共有。

閉会 14:00

参加申込・お問い合わせ

団体で参加される場合は、代表者の方で取りまとめていただき、個人での参加の場合は、太地町社会福祉協議会（TEL 59-3380）へお申込みください。個人でのお申込みの場合は下記の二次元コードからでもお申込みいただけます。申込期限は令和8年12月4日（金）までとなっております。



参加申込フォーム



「レッドコード教室」参加者募集中！

太地町地域福祉センター桺（なぎ）で、**レッドコード**という運動器具を使用した運動教室を開催しています。レッドコード教室では、腰痛や転倒の予防を目的にストレッチや筋力トレーニングを行います。

現在、1グループ10名の定員で、10グループが活動中です。席が空いているグループがありますので、参加を希望される方は、下記の空席状況を確認のうえ、地域包括支援センターまでお申し込みください（TEL 59-3380）。持ち物や詳しい日程をご案内いたします。

（R 8 年 9 月現在）

毎月 第 1 ・ 第 3 週目の ↓

（火）	（木）	（金）
① 10:00～ 空き 0 席	③ 10:00～ 空き 3 席	⑤ 10:00～ 空き 3 席
② 14:00～ 空き 4 席	④ 14:30～ 空き 2 席	



毎月 第 2 ・ 第 4 週目の ↓

（月）	（火）	（水）	（木）
⑥ 10:00～ 空き 1 席	⑦ 9:30～ 空き 4 席	⑨ 11:00 ～ 空き 1 席	⑩ 14:00 ～ 空き 1 席
	⑧ 14:30～ 空き 0 席		

1グループにつき毎月2回の開催となります。習慣的に運動したい方は、ぜひご登録ください
※ご連絡をいただいた時点で、既に席が空いていない場合がありますのであらかじめご了承ください

「男のトレーニング塾」でからだ作りをしましょう！！

多目的センターでは、毎週水曜日に男性を対象にした運動教室を開催しています。一人ではなかなか続かない運動も、みんなで行えばコツコツと続けることができます。何歳になっても丈夫な足腰を維持し、介護を必要としない体づくりを一緒に行いませんか？

問合せ・申込みは、地域包括支援センター（TEL 59-3380）までご連絡ください。



お試し体験・見学だけでも大歓迎！

参加者募集中！



<曜日・時間> 10月 7日・14日・21日・28日

毎週水曜日 9時30分～10時30分（60分間）

<場所>

太地町多目的センター 2階トレーニングルーム

<対象>

太地町在住の65歳以上の男性で、介護認定を受けていない方

<持ち物>

飲み物・タオル・上履き、動きやすい服装でお越しください

<教室の特徴>

- ・音楽に合わせてゆっくり筋肉を動かすスロートレーニング
- ・ビデオを手本にした運動メニューで分かりやすく説明します
- ・参加費無料！

○ 10月の事業予定表

名 称	日 程	時 間	会場・備考	内容・対象など
なかよし体操	東新（月曜日） 5日・19日	13:30 ～14:30	老人憩いの家	椅子に座って行う体操教室です 毎月1回はテレビを見ながら体操を実施する日があります どなたでも参加できます ※今月は、東新・寄水集会所の会場が変更になっていますのでご注意ください
	森浦（月曜日） 5日・19日		森浦集会所	
	寄水（月曜日） 5日・26日		公民館（和室）	
	平見（月曜日） 19日・26日		平見集会所	
カフェ 「オレンジポピー」	27日 （火曜日）	13:30 ～15:30	岡本 研 氏の旧宅 太地水産共同組合事務所付近	今月のテーマ 「認知症についてのミニ講座」（予定） 認知症のことや介護のことなど、お茶を楽しみながらおしゃべりするカフェです どなたでも参加できます
男のトレーニング塾	7日・14日 21日・28日 （毎週水曜日）	9:30 ～10:30	多目的センター	筋トレや音楽に合わせた有酸素運動 町内にお住いの65歳以上の男性で、 かつ介護認定を受けていない方 医師に運動の制限を受けていない方
ふれあいサロン いっぷく亭	東新（水曜日） 休み	13:30 ～15:30	東新集会所	茶話会を中心に、不定期で生活や健康に関するお話を実施します 廃油の回収を行っています どなたでも参加できます
	寄水（水曜日） 21日		寄水集会所	
	森浦（水曜日） 28日		森浦集会所	
	平見（水曜日） 7日		平見集会所	
社協の エクササイズ教室	10月7日・21日 （第1・第3水曜日） 11月4日・18日 （第1・第3水曜日）	19:00 ～20:00	多目的センター	筋トレやバランスボールを使った運動 町内にお住まいの方で、介護認定を受けていない方 医師に運動の制限を受けていない方
買い物支援サービス （買い物ツアー）	21日 （水曜日）	送迎時間は 申し込みの際に ご案内します。	受付開始：1日～ 締 切 り：16日	日用雑貨品等の買い物を支援します 町内にお住いの65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみ世帯の方（要申込み） ※その他非該当となる要件があります
まめなかに倶楽部	2日・9日・16日 23日・30日 （毎週金曜日）	9:30 ～10:30	多目的センター	筋トレや音楽に合わせた有酸素運動 町内にお住いの65歳以上の方 医師に運動の制限を受けていない方

多目的センター お知らせ



10月の休館日：毎週水曜日（7日・14日・21日・28日）

・変則営業について

ロコモ健診が始まります。（12月まで）

※毎週金曜日（2日・9日・16日・23日・30日）は事業の為

13:00～15:00までの時間帯はトレーニングルームの使用ができません。

歩行プールは通常通り営業しています。

太地町社会福祉協議会 / 地域包括支援センター

TEL 0735-59-3380/FAX 0735-59-4332/ 本会 HP





太地浦における潜水器漁業を伝える絵葉書(中瀬古友夫氏所蔵)

潜水夫が写っており、潜水器械が太地にも伝わっていたことを物語る。カイモリと呼ばれた辺りか。表面の私信欄の特徴から、明治40年から大正7年までに制作されたものと考えられる。

加州モンレーにおける邦人アワビ漁業 (その七)

Japanese Abalone Fishing in Monterey, California

日本人潜水夫がパスポートを受領して、初めて合法的に出国したのは1883(明治16)年のことであった。英国人ジョン・ミラーと契約して、日本人男性37名がオーストラリア木曜島における白蝶貝の採取に従事した。5名が千葉県、20名が神奈川県、12名が他県出身者で、和歌山県出身者が含まれているかは不明である。その斡旋をしたのは、日本に潜水器械を導入した増田萬吉であった。一木一郎が著した『日本潜水の祖・増田萬吉』のなかに潜水夫の名が列挙されている。

1884(明治17)年からの4年間は、外務省に残る旅券下付資料のなかに潜水夫の記録はないという。1888(明治21)年から1892(明治25)年の間にパスポートを取得した潜水夫は39名あり、そのうち熊本県と長崎県出身者が26名であった。1893(明治26)年になると潜水夫の数が335名と急増し、そのうち実に183名が和歌山県南部の出身で、全員が採貝業を目的とし

ていた。なかでも現在の串本町に含まれる浦々の出身者が141名と圧倒的に多かった。

太地からオーストラリアに渡る男たちが現れたのは明治22年以降であったようだが、詳細は不明である。1892(明治25)年に海野定治をはじめとする6名が西豪州ブルームに渡ったのを皮切りに、以後大勢の男が後に続いたといわれている。アメリカに渡る人々が現れたのもこの頃のことである。

明治30年代より前に渡米した紀州の男たちは、森林伐採、製材所、鉄道敷設工事、鉱山などあらゆる仕事に従事したようだが、20世紀初めにアメリカで水産業が盛んになると、渡米前に身につけた海の技能を活かすべく、漁業に職を得たものが多かった。1900(明治33)年頃からサンピードロのホワイト・ポイントでアワビ漁業が始まり、乾鮑に加工したというので、モンレーのアワビ漁業との関係が予想される。



精子は、競う。

秋は運動会の季節。全国各地でかけっこや綱引きなどの競技が行われ、走る速さや力の強さ、チームワークなどが競われます。実は動物の世界にも、生き残りや子孫を残すための、さまざまな「競争」があります。中には、私たちの目には見えないところで繰り広げられるものもあるのです。

雌が複数の雄と交尾すると、雌の体内には複数の雄に由来する精子が存在することになります。それぞれの雄にとって、自分の精子が卵子と受精することは、自らの子孫を残すために重要なことです。そのため雄同士の競争は、雌をめぐる争いだけで終わらず、交尾の後も、どの雄の精子が受精するのかをめぐる競争が続くことがあります。これが「精子競争」です。

この考え方を1970年に体系的に示したのが、イギリスの生態学者ジェフリー・A・パーカーです。それまで雄同士の競争は、雌をめぐる直接争うものとして捉えられることが主でした。しかしパーカーは、雌が複数の雄と交尾する動物では、交尾後にも精子を通じた競争が起こる可能性に注目しました。こうした考えをもとに、精巣の大きさや生殖器官の形、交尾行動なども、雄同士の競争との関係から研究されるようになったのです。

では、動物たちの体には、具体的にどのような特徴がみられるのでしょうか。まずはクジラの仲間を見てみましょう。セミクジラの仲間は、体の大きさに対して非常に大きな精巣をもつことで知られています。例えばタイセイヨウセミクジラでは、左右の精巣の重量を合わせると約1トンにもなり、最大体重の約1.3%に達します。一方、地球上で最大の動物であるシロナガスクジラでは約0.06%にすぎません。なぜ、セミクジラの精巣はこれほどまでに大きいのでしょうか。

その理由として考えられているのが、精子競争です。研究者らは、セミクジラの仲間では、雄同士が雌をめぐる激しく争うよりも、雌の体内に送り込む精子の量や質によって競争している可能性を指摘しました。大きな精巣は大量の精子をつくることに関係し、より多くの精子を送り込むことで、自分の精子が受精する可能性を高めると考えられます。さらに、大量の精液によって、先に交尾した雄の精子



▲セミクジラの精巣 (片側を半分切断したもの) 太地町立くじらの博物館所蔵

を希釈したり、洗い流したりする可能性も指摘されています。ただし、これらはセミクジラで直接確認された仕組みではなく、精子競争との関係を説明する仮説です。しかし、タイセイヨウセミクジラでは実際に、雌一頭に対して二頭の雄が争うことなく同時に交尾するという興味深い行動も観察されていて、今後の研究で仮説が立証されていくことが期待されます。

では、精子競争への対応は「たくさんの精子を送り込む」ことだけなのでしょうか。川にすむトンボの一種、ミヤマカワトンボでは、少し違った方法がみられます。雌の体内には、交尾した雄の精子を蓄えておく器官があります。雄は自分の精子を送り込む前に、腹部にある交尾器を使って、そこに蓄えられた他の雄の精子を取り除くのです。この行動は、他の雄の精子を先に減らすことで、自分の精子が受精する可能性を高める、精子競争への対応の一つと考えられています。

運動会では、誰が先にゴールするか、誰がより遠くまで跳べるかなど、競争の様子を目で見ることができます。しかし、動物の世界では、競争のかたちもさまざまです。交尾が終わった後、私たちの目には見えないところでも、精子をめぐる競争が続いていることもあります。大量の精子を送り込むセミクジラ、他の雄の精子を取り除くミヤマカワトンボ。動物たちの世界には、私たちの知らない「競争」がまだまだあるのかもしれません。

【参考文献】

Parker, G. A. (1970). Sperm competition and its evolutionary consequences in the insects. *Biological Reviews*, 45, 525–567.
Brownell, R. L. Jr. & Ralls, K. (1986). Potential for sperm competition in baleen whales. *Reports of the International Whaling Commission, Special Issue 8*, 97–112.
Mate, B. R. et al. (2005). Observations of a female North Atlantic right whale (*Eubalaena glacialis*) in simultaneous copulation with two males: Supporting evidence for sperm competition. *Aquatic Mammals*, 31, 157–160.
Brown, M. W. & Sironi, M. (2023). Right Whale Sexual Strategies and Behavior. In *Sex in Cetaceans: Morphology, Behavior, and the Evolution of Sexual Strategies*. Springer.

《保健衛生関係 10 月行事予定》

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
10 月 14 日（水）	成人健康相談（血圧測定）	10：30～11：00	公 民 館
		13：00～13：30	平見集会所
		13：45～14：15	老人憩の家
		14：30～15：00	寄水集会所
10 月 19 日（月）	成人健康相談（血圧測定）	14：30～15：00	森浦集会所
10 月 28 日（水）	乳幼児健康相談	10：00～11：30	ふれあいルーム

※成人健康相談（血圧測定）で、検尿を希望の方は、自宅で採尿をしてお持ちください。

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
10 月 8 日（木）	1 歳 6 か月児健診	13：00 ～ 13：10（受付）	太地町公民館
	3 歳 6 か月児健診	12：50 ～ 13：00（受付）	
10 月 22 日（木）	4 か月児健診	9：45（受付）	那智勝浦町福祉健康センター
	10 か月児健診		



近況を語り合ったりするなど、晴れの日を喜ぶ笑顔が会場にあふれていました。

白馬村制施行70周年という節目の年に二十歳を迎え、それぞれの夢や目標に向かって歩む皆さんのこれからのさらなるご活躍を心よりお祈りします。

白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

8月15日（土曜日）、協和ウイング白馬（ウイング21）で「白馬村制施行70周年記念令和8年度白馬村二十歳の集い」が開催されました。

「白馬村制施行70周年記念令和8年度白馬村二十歳の集い」が開催されました。

住民基本台帳
（令和8年8月末日現在）

総人口 2,752 人

男 1,234 人

女 1,518 人

世帯数 1,549 世帯

（前月比：総人口 増減なし

世帯数 1 世帯増）

第 37 回太地浦くじら祭について

令和8年11月1日（日）に第37回太地浦くじら祭を開催しますので、ぜひお越しください！

開催時間：10:00 ～ 14:00（予定）

開催場所：太地漁港ふれあい広場

※荒天の場合は中止となります。

